IDS: #6

(12)特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関 国際事務局



1 CERTA CONTROL DE CONTROL CANTON DE LA SERTE CONTROL CONTROL DE LA SERTE CONTROL DE LA SERTE CONTROL DE LA SER

(43) 国際公開日 2001 年9 月13 日 (13.09.2001)

PCT

(10) 国際公開番号 WO 01/66736 A1

(51) 国際特許分類7:

C12N 15/12, C07K 14/78, 16/18

(21) 国際出願番号:

PCT/JP01/01871

(22) 国際出願日:

2001年3月9日(09.03.2001)

(25) 国際出願の言語:

日本語

(26) 国際公開の言語:

日本語

(30) 優先権データ:

特願2000-065595

2000年3月9日(09.03,2000) JP

(71) 出願人 /米国を除く全ての指定国について): 科学技術 振興事業団 (JAPAN SCIENCE AND TECHNOLOGY CORPORATION) [JP/JP]; 〒332-0012 埼玉県川口市本 町4丁目1番8号 Saitama (JP). (71) 出願人 および

(72) 発明者: 高橋健一 (TAKAHASHI, Kenichi) [IP/IP]; 〒 655-0854 兵庫県神戸市垂水区桃山台1-16 JCRコート 310 Hyogo (JP).

(72) 発明者; および

- (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 高井義美 (TAKAI, Yoshimi) [JP/JP]; 〒651-2102 兵庫県神戸市西区学園東 町2丁目5番地の73 Hyogo (JP). 中西宏之 (NAKANISHI, Hiroyuki) [JP/JP]; 〒651-2103 兵庫県神戸市西区学園 西町2丁目5番地の110 Hyogo (JP). 佐藤啓子 (SATO, Keiko) [JP/JP]; 〒651-2112 兵庫県神戸市西区大津和2 丁目8番地の9シティーガーデン神戸伊川谷302 Hyogo (JP).
- (74) 代理人: 弁理士 西澤利夫(NISHIZAWA, Toshio); 〒 150-0042 東京都渋谷区宇田川町37-10 麻仁ビル6階 Tokyo (JP).
- (81) 指定国 (国内): CA, US.

/続葉有]

(54) Title: PROTEINS NECTIN-3

(54) 発明の名称: 蛋白質ネクチンー3

(57) Abstract: Proteins nectin-3 having the amino acid sequences represented by SEQ ID NOS:2, 4 and 6 which are novel proteins belonging to the nectin protein family participating in the adhesion between cells; polynucleotides encoding these proteins nectin-3 and having the base sequences respectively represented by SEQ ID NOS:1, 3 and 5; recombinant vectors having these polynucleotides; and antibodies against the above-described proteins nectin-3. The proteins nectin-3 not only provide important information in clarifying the whole molecular mechanism of cell adhesion but potentially relate to the clarification of, for example, the infiltration and metastasis mechanisms of cancer, thereby being useful in diagnosing the malignancy of cancer, developing methods of preventing and treating the same and remedies, etc. therefor.

(57) 要約:

この出願は、細胞ー細胞間接着結合に関与するネクチン蛋白質ファミリーに属する新規な蛋白質として、配列番号2、4または6のアミノ酸配列を有する蛋白質ネクチンー3を提供する。また、ネクチンー3をコードし、配列番号1、3、5の塩基配列をそれぞれ有するポリヌクレオチド、これらのポリヌクレオチドを保有する組換えベクター、並びに前記の蛋白質ネクチンー3に対する抗体を提供する。蛋白質ネクチンー3は、細胞結合の分子機構の全容を解明するための重要な情報を提供するばかりか、例えば癌腫の浸潤、転移のメカニズムの解明につながる可能性もあり、癌腫の悪性度の診断やその予防・治療法、治療薬等の開発に有用である。

O 01/66736 A1

のガイダンスノート」を参照。

添付公開書類: — 国際調査報告書

明細書

蛋白質ネクチン-3

技術分野

この出願の発明は、カドヘリン (cadherin) を介した細胞接着結合に関与する新規な蛋白質ネクチンー3と、これらの蛋白質を取得、利用するための遺伝子工学材料等に関するものである。

10

5

背景技術

動物個体における様々な細胞現象、例えば、細胞接着、細胞運動および細胞の形 状決定等においては、細胞接着分子、受容体およびチャンネル等の膜質通蛋白質に よって形成される接着装置が重要な役割を果たしている。なかでも細胞の接着結合 (adherens junction: AJ)は、組織の整合性を維持するのに欠くことのできない役割を 担っている。このような機構的役割に加えて、AJは細胞増殖や組織の形態形成の コントロールに関わっているという証拠が増えてきている。また、多くのF-アクチ ン結合タンパク質がアクチン細胞骨格を接着分子に連結するリンカーの役目を果た していることが明らかにされてきている。しかしながら AJ の分子的な理解は不十分 であり、どのような分子がアクチン細胞骨格を細胞膜に結合させているかは明らか ではなかった。

25 この点を明らかにするため、この出願の発明者等は、ラットの脳から幾つかの新規なF-アクチン結合蛋白質を単離し、特に神経細胞に特異的で、シナプスに多く存在する蛋白質の構造を解析し、「ニューラビン」 (neurabin) と命名して既に特許出願している (特開平 10-276784 号公報)。さらにこの出願の発明者等は、新規の

Fーアクチン結合タンパク質 I-アファディン (afadin) と、このトアファディンと結合する蛋白質ポンシンをそれぞれ単離し、特許出願している (トアファディン:特開平 11-89572 号公報、ポンシン:特願平 11-174687 号)。そしてさらに、この出願の発明者等は、カドヘリンを介した AJ 形成に対してアファディンとともに機能する新規な蛋白質としてネクチン (nectin) ー 1 α、ー 1 β およびネクチンー 2 α、ー 2 δ を特定している (J. Cell Biol. 145:539-549, 1999)。これらのネクチンー 1、2 は、Ca²⁺非依存性の免疫グロブリン様接着分子であり、アファディンおよびポンシンとともに、AJ 形成に 1 つの系として作用することを見出している (Genes Cells 4:573-581, 1999: J. Biol. Chem. 275:613-618, 2000)。

10

細胞接着の分子機構を解明することは、例えば、癌腫の浸潤、転移のメカニズムの解明につながる可能性があり、癌腫の悪性度の診断やその治療法、治療薬等の開発への応用も期待される。そして、そのなような解明のためには、細胞接着に関与する分子の全貌を明らかにする必要がある。

15

この出願の発明は、以上のとおりの事情に鑑みてなされたものであって、細胞ー 細胞間接着結合に関与する新規な蛋白質を提供することを課題としている。

また、この発明は、この蛋白質を遺伝子工学的に生産するための材料を提供する 20 ことも課題としている。

発明の開示

25 この出願は、上記の課題を解決するものとして、配列番号 2、 4 および 6 のそれ ぞれのアミノ酸配列を有する蛋白質ネクチン-3 を提供する。

この蛋白質ネクチン-3は、マウス由来の蛋白質であって、マウスのゲノム遺伝 子から発現される3種類のスプライシングバリアントである(以下、それぞれネク チン-3 α 、ネクチン-3 β 、ネクチン-3 γ と記載する)。

この出願は、また、前記発明の蛋白質ネクチン-3をコードするポリヌクレオチドを提供する。このポリヌクレオチドには、ゲノム DNA、mRNA、cDNA 等が含ま 5 れる。

この出願は、さらに、3種類のネクチン-3をコードする cDNA として、配列番号1、3および5のそれぞれの塩基配列を有するポリヌクレオチドを提供する。

10 さらにこの出願は、前記発明)のいずれかのポリヌクレオチドを保有する組換えべクターを提供する。

またこの出願は、前記の3種類の蛋白質ネクチン-3のいずれかに対する抗体を提供する。

15

なお、この発明のネクチンー3は、ネクチンー1およびネクチンー2と同様に、全ての哺乳動物に共通して存在する蛋白質であることから、前記の蛋白質ネクチンー3、およびこれらをコードするポリヌクレオチドはマウス由来のものに限定されるものではない。

20

図面の簡単な説明

図 1 は、ネクチンー 3 α 、ー 2 β およびー 3 γ のアミノ酸配列の比較図である。 25 背景黒領域は 3 つのパリアントでの共通配列、背景灰色領域はネクチンー 3 β とー 3 γ での共通配列、下線はシグナルペプチド、2 重下線は膜貫通領域、星印はアスパラギンのグリコシル化部位を示す。

図 2 は、ネクチンー 3 α の trans homo-interaction を確認した結果である。(A)

WO 01/66736

はネクチン-3 αの発現レベルであり、細胞の溶出物を SDS-PAGE に展開し、抗ネクチン-3 αポリクローナル抗体を用いてウエスタンブロット分析した。(B)は 細胞凝集活性であり、○は親し細胞株、●はネクチン-3 α発現し細胞株である。

(C) は細胞凝集活性であり、C1は親L細胞株、C2はネクチンー2 α 発現L細5 胞株である。バーは 100μ m を示す。

図3は、ネクチンー3 α の cis homo-dimer 形成を確認した結果である。ネクチンー3 α 発現細胞をBS3の存在下または非存在下でインキュベートし、各細胞溶出物を SDS-PAGE に展開し、抗ネクチンー3 α ポリクローナル抗体を用いてウエスタンプロット分析した。矢印は単量体、矢頭は2量体を示す。

10 図4は、混合細胞凝集活性を調べた結果である。A1-A3は標識化ネクチンー1 α発現し細胞株と非標識化ネクチン-2 αは発現し細胞株;B1-B3は標識化ネクチン-3 α発現し細胞株と非標識化ネクチン-1 α発現し細胞株;C1-C3は標識化ネクチン-3 α発現し細胞株と非標識化ネクチン-2 α発現し細胞株;A1、B1、C1は干渉コントラスト顕微鏡画像;A2、B2、C2は蛍光顕微鏡画15 像;A3、B3、C3は統計分析の結果である。バーは40μmを示す。

図5は、2種類のL細胞株の共培養の免疫蛍光顕微鏡画像である。A1-A3はネクチン-1 α発現L細胞株と-2 α発現L細胞株;B1-B3はネクチン-3 α発現L細胞株と-1 α発現L細胞株;C1-C3はネクチン-3 α発現L細胞株と-2 α発現L細胞株;A1、B2はネクチン-1 α;A2、C2はネクチン-2 α;B1はネクチン-3 α(ポリークローナル抗体);C1はネクチン-3 α(ポリークローナル抗体);A3、B3、C3は併用染色である。バーは10μmを示す。

図6は、trans hetero-interaction の親和性を確認した結果であり、2細胞凝集の組成(標識化細胞と陽標識化細胞)を定量的に分析した。Aは標識化ネクチンー1 α発現し細胞株と非標識化ネクチンー2 α発現し細胞株; Bは標識化ネクチンー3 α発現し細胞株と非標識化ネクチンー1 α発現し細胞株; Cは標識化ネクチンー3 α発現し細胞株と非標識化ネクチンー2 α発現し細胞株である。

図 Tは、ネクチンー 3α とネクチンー 1α またはー 2α との cis hetero-dimer 形成を調べた結果である。 A は cis dimer 形成の比較である。 A 1 はネクチンー 1α 発現

L細胞株(レーン1)と $-1\alpha/3\alpha$ 発現し細胞株(レーン2); A 2 はネクチン -2α 発現し細胞株(レーン1)と $-2\alpha/3\alpha$ 発現し細胞株(レーン2)である。 B は免疫沈降の結果であり、B 1 はネクチン $-1\alpha/3\alpha$ 発現し細胞株、B 2 はネクチン $-2\alpha/3\alpha$ 発現し細胞株、レーン1 は細胞抽出物、レーン2 は上清、レーン3 は沈殿物である。矢印は単量体、矢頭は2量体である。

図8は、ネクチンー3の組織分布を調べた結果である。Aはネクチンー1、-2 および-3のノーザンブロット分析の結果であり、A1はネクチンー1; A2はネクチン-2; A3はネクチン-3である。Bはネクチン-3α、-3βおよび-3 γのノーザンブロット分析の結果であり、B1はネクチン-3α、B2はネクチン -3β、B3はネクチン-3γである。レーン1は心臓、レーン2は脳、レーン3は脾臓、レーン4は肺、レーン5は肝臓、レーン6は骨格筋、レーン7は腎臓、レーン8は精巣である。

図 9 は、マウス小腸吸収上皮におけるネクチンー 3 α の細胞内局在を調べた結果である。 A はネクチンー 3 α ; B はネクチンー 2 ; C は併用である。星印は小腸の 内部空間を示す。パーは 10μ m である。

図 1 0 は、アファディンとネクチンー 3 α との直接的な結合を調べた結果である。 矢印は融合蛋白質 GST-nectin-3 α -CP、矢頭は融合蛋白質 MBP-afadin-PDZ を示す。

20 発明を実施するための最良の形態

マウス蛋白質ネクチンー3 α は、配列番号1に塩基配列を示した 1650bp の cDNA にコードされた蛋白質であり、配列番号2に示した 549 のアミノ酸配列を有している。また、このネクチンー3 α の全 cDNA は、配列番号7に示した 2178bp の塩基配 25 列を有している。

ネクチンー3 β は、配列番号 3 に塩基配列を示した 1533bp の cDNA にコードされた蛋白質であり、配列番号 4 に示した 510 のアミノ酸配列を有している。

ネクチン-3 γ は、配列番号 5 に塩基配列を示した 1317bp の cDNA にコードされた蛋白質であり、配列番号 6 に示した 438 のアミノ酸配列を有している。

5 これらの蛋白質ネクチン-3は公知の方法により、マウスやその他の哺乳動物組織から単離する方法、この発明によって提供されるアミノ酸配列に基づき化学合成によってペプチドを調製する方法、あるいは発明によって提供されるポリヌクレオチドを用いて組換え DNA 技術で生産する方法などにより取得することができる。例えば、組換え DNA 技術によってネクチン-3を取得する場合には、ネクチン-3を10 コードするポリヌクレオチドを有するベクターからインビトロ転写によって RNA を調製し、これを鋳型としてインビトロ翻訳を行なうことによりインビトロで発現できる。また各ポリヌクレオチドを公知の方法により適当な発現ベクターに組換えれば、大腸菌、枯草菌、酵母、動植物細胞等で、ポリヌクレオチドがコードするネクチン-3を大量に発現させることができる。

15

この発明の蛋白質ネクチンー3を大腸菌などの微生物で発現させる場合には、微生物中で複製可能なオリジン、プロモーター、リボソーム結合部位、DNA クローニング部位、ターミネーター等を有する発現ベクターに、この発明のポリヌクレオチドを挿入結合して組換えた発現ベクターを作成し、この発現ベクターで宿主細胞を 形質転換したのち、得られた形質転換体を培養すれば、ポリヌクレオチドがコードしているネクチンー3を微生物内で大量生産することができる。あるいは、他の蛋白質との融合蛋白質として発現させることもできる。得られた融合蛋白質を適当なプロテアーゼで切断することによって、ポリヌクレオチドがコードする蛋白質部分のみを取得することもできる。

25

この発明の蛋白質ネクチン-3を動物細胞で発現させる場合には、この発明のポリヌクレオチドを、動物細胞用プロモーター、スプライシング領域、ポリ(A)付加部位等を有する動物細胞用発現ベクターに組換え、動物細胞内に導入すれば、この発

明の蛋白質ネクチンー3を動物細胞内で発現できる。

以上のとおり方法によって得られるマウス蛋白質ネクチン-3は、例えば、この 蛋白質を特異的に認識する抗体を作成するための抗原として使用することができる。

5

蛋白質ネクチン-3には、配列番号2、4または6で表されるアミノ酸配列のいかなる部分アミノ酸配列を含むペプチド断片(5アミノ酸残基以上)も含まれる。 これらのペプチド断片もまた抗体を作製するための抗原として用いることができる。

10 この発明のポリヌクレオチドは、前記の蛋白質ネクチンー3α、βおよびァをコードする哺乳動物のゲノム遺伝子であって、例えば、配列番号1、3または5の塩基配列を有するポリヌクレオチドまたはその一部配列をプローブとして、既存のゲノムライブラリー等から単離することができる。

15 この発明のポリヌクレオチドはまた、配列番号 1 、3または5で表される塩基配列を有することを特徴とする cDNA であり、前記ネクチン-3α、βおよびァをそれぞれコードしている。これらのポリヌクレオチドは、配列番号 1 、3または5の塩基配列に基づいて合成したオリゴヌクレオチドプローブを用いて、マウスやその他の哺乳動物 cDNA ライブラリーをスクリーニングすることにより、この発明のポリヌクレオチドと同一のクローンを容易に得ることができる。あるいは、これらのオリゴヌクレオチドをプライマーとして、ポリメラーゼ連鎖反応 (PCR) 法を用いて、目的ポリヌクレオチドを合成することもできる。

一般に哺乳動物の遺伝子は個体差による多型が頻繁に認められる。従って配列番 25 号 1、3または5において、1または複数個のヌクレオチドの付加、欠失および/または他のヌクレオチドによる置換がなされているポリヌクレオチドもこの発明に含まれる。同様に、これらの変更によって生じる1または複数個のアミノ酸残基の付加、欠失および/または他のアミノ酸残基による置換がなされている蛋白質も、

配列番号2、4または6で表されるアミノ酸配列を有する蛋白質の活性を有する限り、この発明に含まれる。

この発明のポリヌクレオチドには、配列番号 1、3または5で表される塩基配列 5 のいかなる部分塩基配列を含む DNA 断片(10bp 以上)、あるいはそれらのアンチ センス鎖からなるポリヌクレオチドも含まれる。

この発明の抗体は、蛋白質ネクチン-3 それ自体、またはその部分ペプチドを抗原として、公知の方法により、ポリクローナル抗体またはモノクローナル抗体として得ることができる。

以下、実施例として、この発明のネクチン-3の構造とその機能確認について行った実験結果を示す。

15

実施例

1. 方法

20 1.1 マウス・ネクチン~3 cDNA の分子クローニング

EST データベースから、ネクチン-1 および-2 に類似しているが、同一ではない3種類のマウス EST クローン (Al1428160, AA492633, AA497887) をマウス脳 cDNA (Clontech 社) から PCR 増幅した。これら cDNA 混合物をプローブとして用いてマウス cDNA ライブラリー (Stratagene 社)をスクリーニングし、全長 cDNA を得た。塩基配列の決定は、DNA sequencer (ABI 373) を用いて行った。

1.2 ネクチン-3発現ペクターの構築

ベクターpCAGIPuro (J. Biol. Chem. 275:613-618, 2000) 、pCAGIPuro-FLAG、

pGEX-KG (Anal. Biochem. 192:262-267, 1991) 、pMal-C2 (New England Biolabs Inc.) および pFastBac1-Msp-Fc (J. Cell Biol. 145:539-549, 1999) を用いて以下のネクチンー3発現ベクターを構築した。なお、pCAGIPuro-FLAG は、prepro-trypsinシグナルペプチドと pFLAG-CMV1 (Eastman Kodak Co.) の FLAG エピトープを pCAGIPuro にサブクローニングすることによって作成した。

- (a)pCAGIPuro-nectin-3α:配列番号2の1-549(全長)
- (b)pCAGIPuro-FLAG-nectin-3α:配列番号2の56-549
- (c)GST-nectin-3α-CP:配列番号2の433-549(細胞質領域)
- 10 (d)GST-nectin-3α-CP-ΔC:配列番号2の433-545(C端4アミノ酸残基の欠失)
 - (e)GST-nectin-3γ-CP:配列番号6の397-438(細胞質領域)
 - (f)pFastBac1-Msp-Fc-nactin-3α-EX:配列番号2の56-400(細胞外領域)

1.3 形質転換体細胞の構築

15 L細胞 (京都大学より入手) を 10%ウシ胎児血消含有のDMEM培地で培養し、
形質転換 L細胞を作成した。全長ヒト・ネクチンー1 αを発現する L細胞株
 (nectin-1 α - L cells) または全長マウス・ネクチンー2 αを発現する L細胞株
 (nectin-2 α - L cells) は、それぞれ文献 (J. Cell Biol. 145:539-549, 1999、J. Biol.
 Chem. 275:613-618, 2000) に記載の方法で作成した。全長マウス・ネクチンー3 α
 を発現する L細胞株 (nectin-3 α - L cells) は、組換え体ベクターpCAGIPuro-nectin-3
 αを用いて作成した。ネクチンー1 αと FLAGーネクチンー3 αを共に発現する細胞株 (nectin-1 α / 3 α - L cells) 、またはネクチンー2 αと FLAGーネクチンー3 αを共
 ic発現する細胞株 (nectin-2 α / 3 α - L cells) は、それぞれ、細胞株 (nectin-1 α - L
 cells および nectin-2 α - L cells) に、Lipofectamine reagent (GIBCO BRL) を用いて、
 pCAGIPuro-FLAG-nectin-3 αをトランスフェクションすることによって作成した。各細胞株は、1 日培養後、培地を交換し、5 μ g/ml の puromycin (Sigma Chemical Co.) によって選択した。

PCT/JP01/01871

1. 4 抗体の作成

ネクチンー3 αに対するウサギ抗血清(ポリクローナル抗体)を、GST-nectin-3 α -CP を抗原として作成した。ネクチンー3に対するラットモノクローナル抗体は、ネクチンー3 αの細胞外領域と IgG Fc との融合蛋白質を抗原として作成した。ウサギ 抗ネクチンー1 αポリクローナル抗体は文献 (J. Cell Biol. 145:539-549, 1999) に記載の方法で作成した。また、ネクチンー1 αのアミノ酸位置 450-468 に対応する合成ペプチドを抗原としてウサギ抗ネクチンー1 αポリクローナル抗体を文献 (J. Cell Biol. 145:539-549, 1999) に記載の方法により作成した。さらに、ラット抗ネクチンー2 モノクローナル抗体を文献 (J. Cell Biol. 145:539-549, 1999、Exp. Cell Res. 235:374-384, 1997) に記載の方法で、また、マウス・モノクローナルおよびウサギ・ポリクローナル抗トアファディン抗体を文献 (J. Cell Biol. 139:517-528, 1997、Oncogene 18:1609-1618, 1999) に記載の方法で作成した。ラット抗 E-カドヘリンモノクローナル抗体は竹市博士(京都大学)から供与された。マウス抗 FLAG モノクローナル抗体は竹市博士(京都大学)から供与された。マウス抗 FLAG モノクローナル抗体は Eastman Codak より購入した。

15

1.5 その他の方法

細胞凝集アッセイ (Cell Aggregation Assay) は、文献 (J. Cell Biol. 145:539-549, 1999、J. Biol. Chem. 275:613-618, 2000) に配載の方法に従って行った。また、2 種類のL細胞株間での混合細胞凝集アッセイは、文献 (J. Cell Biol. 103:171-187, 1986) の記載に従い、一方のL細胞株を Dil (Molecular Probe Inc.USA) によって事前標識して行った。

化学的交叉結合 (Chemical Cross-linking) は、文献 (Blood 92:4602-4611, 1998、J. Biol. Chem. 275:613-618, 2000) に記載の方法に従って行った。免疫沈降 (Immunoprecipitation) は、文献 (J. Cell Biol. 145:539-549, 1999、J. Biol. Chem. 275:613-618, 2000) に記載の方法に従って行った。培養細胞の免疫蛍光顕微鏡観察は、文献 (J. Cell Biol. 139:517-528、J. Cell Biol. 145:539-549, 1999、J. Biol. Chem. 275:613-618, 2000) に記載の方法に従って行った。蛋白質濃度の測定は、文献 (Anal. Biochem. 72:248-254, 1976) の記載に従って、ウシ血清アルブミンを対照と

する方法により行った。SDS-PAGE は文献 (Nature 227:680-685, 1970) の記載に 従って行った。

また、アフィニティークロマトグラフィーは以下のとおりに行った。アファディン PDZ ドメインの MBP 融合蛋白質は amylose resin beads (New England Biolabs Inc.) に固定化した。GST-nectin-3 α -CP および GST-nectin-3 α -CP- Δ C はそれぞれアフィニティービーズに固定化した。これらのビーズを PBS(0.1% Triton X-100 含有)で十分に洗浄した後、PBS(20 mM maltose, 0.1% Triton X-100 含有)により溶出した。

10 2. 結果

2. 1 ネクチン-3 cDNA のクローニングとその特徴

マウス cDNA ライブラリーから得られた cDNA クローンは、配列番号 7 の塩基配列を有しており、1647bp からなる翻訳領域(配列番号 1)に 549 アミノ酸配列(配列番号 2)からなる蛋白質(推定分子量 60,580)をコードしていた。また、このクローンは前記 EST クローンを全て含んでいた。この蛋白質をネクチンー3 αと命名した。

このネクチンー 3α のアミノ酸配列は、N 端疎水性シグナルペプチド(配列番号 2 の位置 1-55)および膜貫通領域(配列番号 2 の位置 405-421)を有していた。

20 また、N結合型グリコシル化は位置 73、83、125、186、222 および 331 に見られた。また、このネクチン-3 は、細胞外領域に3つの lg 様ドメインを含んでおり、細胞質領域にはC端保存モチーフを有していた(表1)。

表1:

C-Terminal sequences of the nectin family

LYINPAEHYV

LGQVRALEDT

members			_							
Nectin-1α	Ś	F	ı	s	к	ĸ	E	W	Υ	v
Nectin-1β	v	R	Т	τ	E	Р	R	G	E	С
Nectin-2a	s	L	ı	s	R	R	A	٧	Y	٧
Nectin-2δ	D	E	F	٧	s	В	A	M	Y	ν
Nectin-3α	S	٧	ı	s	R	R	E	W	Y	٧

10

25

5

以上のとおりのネクチン-3αの構造的な特徴は、ネクチン-1α、-1β、-15 2αおよび-2δと類似している。ホモロジーの程度は領域によって異なるが、ネ クチン-3αの細胞外領域のアミノ酸配列は、ネクチン-1およびネクチン-2と

Nectin-3B

Nectin-3Y

それぞれ 35.9%および 30.7%同一であった。

また、ネクチンー3 α を単離する過程で、2つのスプライシングバリアント(ネクチンー3 β およびー3 γ)が見出された。ネクチンー3 β の cDNA(翻訳領域)は 1533bp の塩基配列(配列番号3)を有しており、510 のアミノ酸配列(配列番号4)からなる蛋白質(推定分子量 55,808)をコードしている。このネクチンー3 β の細胞外領域(配列番号4の位置1-357)はネクチン-3 α のそれと同一であるが、 膜貫通領域および細胞質領域(配列番号4の位置 358-510)はネクチン-3 α とは 異なっている。しかし、ネクチン-3 β はC端保存モチーフを有していた(表1)。

ネクチンー3 γ の cDNA (翻訳領域) は 1317bp の塩基配列(配列番号5)を有しており、438 のアミノ酸配列(配列番号6)からなる蛋白質(推定分子量 47,259)をコードしている。このネクチンー3 γ の細胞外領域、膜貫通領域および細胞質領域はネクチンー3 β と同一であるが、ネクチンー3 γ は Γ 端保存モチーフを欠失し

ている(表1)。

図 1 は、以上のネクチンー 3 α 、 α 、 α 、 α 、 α 、 α の α 、 α の α で α の α の α の α で α の α の α の α で α の α

なお、以下の実験では主としてネクチン-3αを対象とする。その理由は、様々 な組織を対象としたノーザンブロット分析の結果、ネクチン-3αが主要なスプライシングパリアントであることが確認されたからである(図8、B1-B3参照)。

2. 2 ネクチンー3 αの trans Homo-Interaction と cic Homo-dimer Formation nectin-1α-L cells および nectin-2α-L cells を用いた研究により、ネクチンー1 α およびネクチンー2 α が細胞ー細胞接着活性 (trans Homo-Interaction) を示すことが確認されている (J. Cell Biol. 145:539-549, 1999、J. Biol. Chem. 275:613-618, 2000)。そこで先ず、ネクチンー3 α が同様の活性を有するか否かを調べた。抗ネクチンー3 ポリクローナル抗体は、細胞株 nectin-3α-L cells の発現産物について、分子量約 100 kDa の2つの蛋白質パンドを認識した (図2A、図3)。これらは、

5 グリコシル化等の翻訳後修飾の違いによるものと考えられる。また、これらの分子量は、アミノ酸配列から推定される分子量とも異なるが、これもまたグリコシル化の相違によるものと考えられる。さらに、各細胞株におけるネクチンー1α、-2αおよび-3αの発現レベルは同等であった(データ示さず)。

次に、細胞株 nectin-3α-L cells を用いてネクチンー3αの細胞凝集活性を調べた。
20 その結果、ネクチンー3αは経時的に細胞凝集活性を示した(図2B、C1、C2)。この活性は EDTA 添加によって影響されないことから(データ示さず)、ネクチンー3αの細胞ー細胞接着活性はCa²+非依存性であることが確認された。以上の結果から、ネクチンー3αは、ネクチンー1α、一2αおよび-2δと同様(J. Cell Biol. 145:539-549, 1999、Exp. Cell Res. 235:374-384, 1997、 Blood 92:4602-25 4611, 1998、J. Biol. Chem. 275:613-618, 2000)のCa²+非依存性のホモフィリック CAM(細胞接着分子)であることが確認された。

ネクチンー 1 α およびー 2 α は cis homo-dimer を形成することが知られているので(J. Biol. Chem. 275:613-618, 2000)、ネクチンー 3 α についても同様に活性につ

PCT/JP01/01871 WO 01/66736

いて調べた。細胞株 nectin-3α-L cells を単一細胞に分離し、細胞表面クロスリンカ -BS3 と共にインキュペートし、抗ネクチン-3αポリクローナル抗体を用いてウ エスタンブロット分析を行った。その結果、2量体に対応する分子量約 200~220 kDa のパンドが確認された(図3)。また、より高分子量のパンドも検出された。 5 この交叉結合は単一細胞懸濁により行ったので、このダイマーやオリゴマーは trans homo-interaction よりも cis homo-interaction によるものである可能性が高い。

2. 3 ネクチンー 3 α とネクチンー 1 α またはー 2 α との trans Hetero-interaction ネクチンファミリーの各メンバーがヘテロフィリックな細胞ー細胞接着活性 (trans hetero-iteraction)を示すか否かを調べるため、混合細胞凝集アッセイを行っ た。Dil 標識された細胞株 nectin-1α-L-cells が非標識 nectin-2α-L-cells と混合され た場合には、常に、標識細胞だけか、または非標識細胞だけが凝集し(図4A1-A3)、両方のL細胞株からなる凝集塊はほとんど検出されなかった。一方、Dil 標 識された細胞株 nectin-3α-L-cells が非標識細胞株 nectin-1α-L-cells と混合された場 15 合には、標識細胞と非標識細胞とからなる凝集塊が観察された(図4B1-B3)。 このことは、ネクチンー3 α がネクチンー1 α と trans hetero-interaction を形成する ことを示している。また、同様の結果が、ネクチンー3αとネクチンー2αについ ても得られた(図4C1-C3)。

10

さらにこの結果を確認するため、免疫蛍光顕微鏡観察を行った。細胞株 nectin-1α 20 -L-cells と細胞株 nectin-2α-L-cells とを共培養した場合には、ネクチンー1αとネク ・チンー2αは、それぞれのし細胞株の細胞ー細胞接触部位に局在していた(図5A 1ーA3)が、ネクチンー1αおよびネクチンー2αは2つのL細胞株同士の接触 部位には検出されなかった。一方、細胞株 nectin-3α-L-cells と細胞株 nectin-1α-Lcells とを共培養した場合には、ネクチンー3 αとネクチンー1 αは、2つのし細胞 25 株同士の接触部位に共存していた(図5B1-B3)。同様の結果は、細胞株 nectin-3α-L-cells と細胞株 nectin-2α-L-cells とを共培養した場合にも観察された (図5C1-C3)。これらの結果から、ネクチン-3αはネクチン-1αおよび -2αと trans hetero-interaction を形成するが、ネクチン-1αと-2αはそのよう

10

な相互作用を示さないことが確認された。

次に、ネクチンファミリーの各メンバーが、trans homo-interaction を形成するか、あるいは trans hetero-interaction を形成するかを調べるため、混合細胞凝集アッセイを用いて2種類の細胞凝集を分析した。 4 細胞凝集の結果と同様に、細胞株 nectin-1 α -L-cells と細胞株 nectin-2 α -L-cells とを混合した場合には、ホモ型の2 細胞凝集が形成された(図 6 A)。 これに対して、細胞株 nectin-1 α -L-cells と細胞株 nectin-3 α -L-cells とを混合した場合にはヘテロ型の2 細胞凝集が形成され、ホモ型の細胞凝集はほとんど観察されなかった(図 6 B)。同様の結果は、細胞株 nectin-3 α -L-cells と細胞株 nectin-2 α -L-cells とを混合した場合にも観察された(図 6 C)。以上の結果から、ネクチンー3 α とネクチンー1 α またはー2 α との trans hetero-interaction の親和性は、ネクチンー1 α 、ー2 α またはー3 α の trans homo-interaction の親和性より明らかに強いことが確認された。

2. 4 ネクチンー3 α とネクチンー1 α またはー2 α との cis hetero-dimer 形成 ネクチンー3 α がネクチンー1 α またはー2 α と cis hetero-dimer を形成するか否 かを調べるため、細胞株 nectin-1α/3α-L cells および細胞株 nectin-2α/3α-L cells を用いて、FLAG-ネクチンー3 α をそれぞれ細胞株 nectin-1α-L cells および細胞株 nectin-2α-L cells で発現させた。その結果、FLAGーネクチンー3 α は、ネクチンー1 α またはー2 α の cis dimer のサイズを変えなかった(図7 A 1 およびA 2)。細20 胞株 nectin-1α/3α-L cells に細胞表面交叉結合を行い、次いで抗 FLAG モノクローナル抗体を用いて免疫沈降を行うと、ネクチンー1 α は上清中に回収され、FLAGーネクチンー3 α とは共免疫沈降しなかった(図7 B 1)。同様の結果は細胞株 nectin-2α/3α-L cells においても得られた(図7 B 2)。以上の結果から、ネクチンー3 α は、ネクチンー1 α またはー2 α とは cis hetero-dimer を形成しないことが確25 認された。

2. 5 ネクチンー3 での組織分布および細胞内局在

以前の報告(J. Virol. 66:2807-2813, 1992、Gene 155:261-265, 1995、Gene

PCT/JP01/01871 WO 01/66736

16

159:267-272, 1995)と同様に、ノーザンブロット分析の結果からは、ネクチンー1 は脳で優性に発現しており、ネクチンー2は全身性に発現していた(図8A1およ びA2)。ネクチン-3の3種類のスプライシングバリアントに共通な翻訳領域を プローブとして用いたノーザンブロット分析では、様々な組織において幾つかの 5 mRNAパンドが検出された(図8A3)。そこで、各バリアントの組織分布を調べ るために、各バリアントに特異的な cDNA プローブを用いた。ネクチンー3αは約 5.2-kb、3.8-kb、3.3-kb および 2.7-kb の mRNA パンドを示し、これらは精巣で有意 に発現し、他の組織(心臓、脳、肺、肝臓および腎臓)では僅かに発現していた (図8日1)。ネクチン-3βは約5.2-kb および3.3-kbの mRNA パンドを示し、こ れらは精巣で発現していた(図8B2)。ネクチンー3ヶは精巣において約 3.3-kb の mRNA バンドを示し、肺、肝臓および腎臓において 2.1-kb の mRNA バンドを示 した(図883)。

次に、ネクチン -3α の細胞内局在を調べるため、抗ネクチン -3α ポリクロー ナル抗体を用いて免疫蛍光顕微鏡観察を行った。ネクチンー3αは、マウス小陽吸 15 収上皮の接着複合体領域にネクチンー2と共存していた(図9)。以上の結果から、 ネクチンー2と同様に(J. Cell Biol. 145:539-549, 1999)、ネクチンー3αもまたカ ドヘリン性細胞ー細胞 AJs に局在していることが示唆された。

2.6 ネクチン-3とアファディンとの直接結合

10

- ネクチン-3αがアファディンと直接に結合するか否かを調べるため、アフィニ ・ティークロマトグラフイーを行った。ネクチン~3αの細胞質領域の GST 融合蛋白 質(GST-nectin-3α-CP)は、amylose resin beads に固定化された MBP-afadin-PDZ (アファディンの PDZ 領域との MBP 融合蛋白質)に結合した(図10)。ネクチ ンー3αのアファディンへの結合の化学量論は約1:1であった。これに対して、 25 細胞質領域のC端4アミノ酸残基を欠失したネクチン-3αとの GST 融合蛋白質 (GST-nectin-3α-CP-ΔC) は結合しなかった。同じく、C端の保存モチーフを欠失
- しているネクチンー3ァの細胞質領域との GST 融合蛋白質もアフィニティービーズ とは結合しなかった。

17

産業上の利用可能性

以上詳しく説明したとおり、この出願の発明によって、ネクチンー1およびー2 5 と同一の蛋白質ファミリーに属する新規蛋白質ネクチンー3が提供される。この蛋白質は、細胞結合の分子機構の全容を解明するための重要な情報を提供するばかりか、例えば癌腫の浸潤、転移のメカニズムの解明につながる可能性もあり、癌腫の悪性度の診断やその予防・治療法、治療薬等の開発に有用である。

10

請求の範囲

- 1. 配列番号2のアミノ酸配列を有する蛋白質ネクチンー3。
- 5 2. 配列番号4のアミノ酸配列を有する蛋白質ネクチンー3。
 - 3. 配列番号6のアミノ酸配列を有する蛋白質ネクチンー3。
- 4. 請求項 1 から3 のいずれかの蛋白質ネクチン-3 をコードするポリヌクレオ 10 チド。
 - 5. 配列番号1の塩基配列を有する請求項2のポリヌクレオチド。
 - 6. 配列番号3の塩基配列を有する請求項2のポリヌクレオチド。

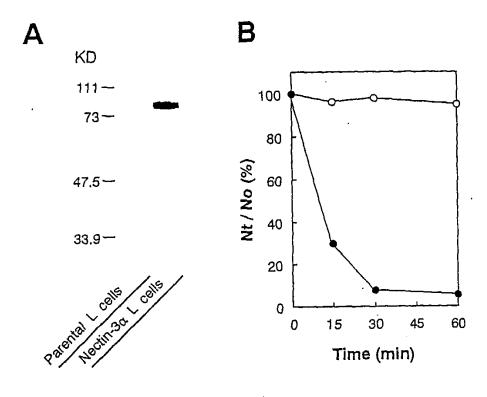
15

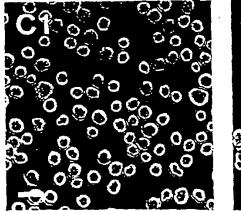
- 7. 配列番号5の塩基配列を有する請求項2のポリヌクレオチド。
- 8. 請求項4から7のいずれかのポリヌクレオチドを保有する組換えベクター。
- 20 9. 請求項1から3のいずれかの蛋白質ネクチン-3に対する抗体。

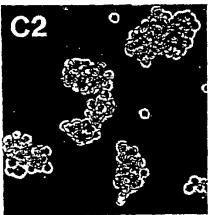
1/10図1

900 120 120 120 1 8 0 1 8 0 1 8 0 2 4 0 2 4 0 300 300 300 GRRITCVVKHPALEKDIRYSFILDIQYAPEVSVTGYDGNWFVGRKGVNLKCNADANPPPFGRRITCVVKHPALEKDIRYSFILDIQYAPEVSVTGYDGNWFVGRKGVNLKCNADANPPPFGRRITCVVKHPALEKDIRYSFILDIQYAPEVSVTGYDGNWFVGRKGVNLKCNADANPPPFKSNSTCVVKHPALEKDIRYSFILDIQYAPEVSVTGYDGNWFVGRKGVNLKCNADANPPPFKSVWSRLDGOWPDGLLASDNTLHFVHPLTVNYSGVYVCKVSNSLGQRSDQKVIYISDPPTKSVWSRLDGOWPDGLLASDNTLHFVHPLTVNYSGVYVCKVSNSLGQRSDQKVIYISDIPL VEPHVTAVWGKNVSLKCL!EVNET!TD!SWEK!HGKSTQTVAVHHPQYGFSVQGDYQGR VEPHVTAVWGKNVSLKCL!EVNET!TQ!SWEK!HGKSTQTVAVHHPQYGFSVQGDYQGR VEPHVTAVWGKNVSLKCL!EVNET!TQ!SWEK!HGKSTQTVAVHHPQYGFSVQGDYQGR VLFKNYSLNDAT I TLHN I GFSDSGKY I CKAVTFPLGNAQSSTTVTVLVEPTVSL I KGPDS VLFKNYSLNDAT I TLHN I GFSDSGKY I CKAVTFPLGNAQSSTTVTVLVEPTVSL I KGPDS VLFKNYSLNDAT I TLHN I GFSDSGKY I CKAVTFPLGNAQSSTTVTVLVEPTVSL I KGPDS LIDGGNETVAAVGVAATGKPVAQIDWEGDLGEMESSTTSFPNETATIVSQYKLFPTHFAR LIDGGNETVAAVCVAATGKPVAQIDWEGDLGEMESSTTSFPNETATIVSQYKLFPTHFAR LIDGGNETVAAVGVAATGKPVAQIDWEGDLGEMESSTTSFPNETATIVSQYKLFPTHFAR **ω** [=] S ER! MARTPGPAPLCFGGGKAQLSSAFPPAAGLLLPAPTPPPLLLLLIPLLFSRLCGALAGS Martpgpaplcpgggkaqlssafppaagllppaptppplllliplllfsrlcgalags Martpgpaplcpgggkaqlssafppaaglllpaptppplllliplllfsrlcgalags マスト 日 日 7 ∨ q 7 ∨ Y Ś SVVGGA PTHKPP SVKKE σ Δ ш OΣ STLATLKDDTIGTIIA PRKKRPSYLDKVIDLP PRKKRPSYLDKVIDLP Υ P S T z wш Œ L III D E S Ø 4L LH((ESOIDÝL Sngpish g ž ۵ ш MDYYE OPTVOWHSSPADVODIATEHKKLPFPLS STAVAGAVIGAVLALFITTVFVTVLLTF SIAVAGA<u>VIGAVLALFIITVFVTV</u>LLTF VFCYRRRTFRODYFAKNYIPPSOMOKE N E B CYRRRTFRADYFAKNYIPP DLLGGYEHLPLGTGFKEKGA DLLGGVRALEDT N L T I шш zz Z Œ OI $\vdash =$ ×σ w cc a a, ЩФ 10 > 0 0 X X X ΔÏ Œ a. co . 111 101 PSE. Œ ₹ - 0 Nectin-3a Nectin-3B Nectin-37 Nectin-3a Nectin-3B Nectin-3r Nectin-3a Nectin-38 Nectin-34 Nectin-3a Nectin-3B Nectin-3y Nectin-3a Nectin-3B Nectin-37 Nectin-3a Nectin-3b Nectin-3y Nectin-3a Nectin-3β Nectin-3y Nectin-3a Nectin-38 Nectin-3₇ Nectin-3a Nectin-3β Nectin-3γ

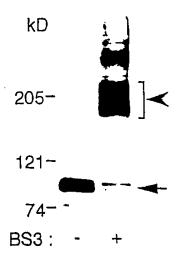
2/10 図 2





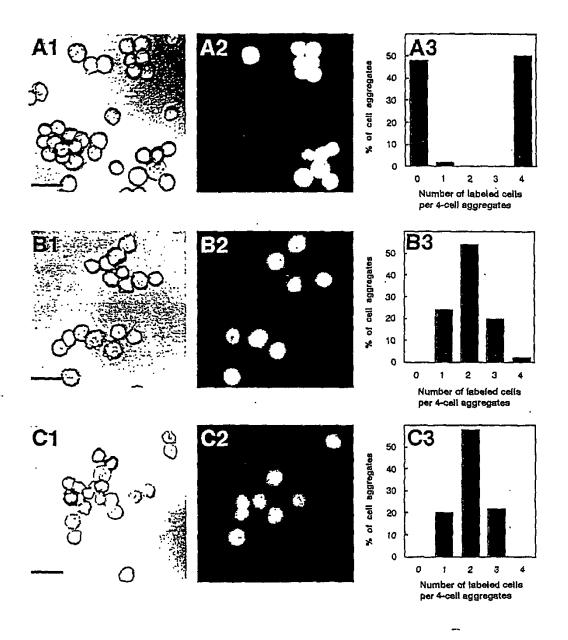


3/10 図 3

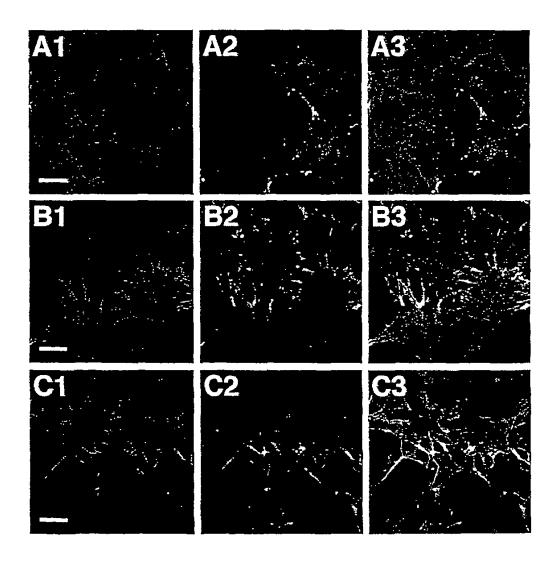


WO 01/66736

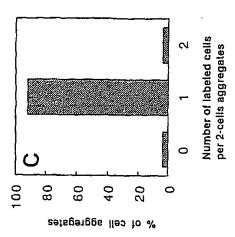
4/10 図 4

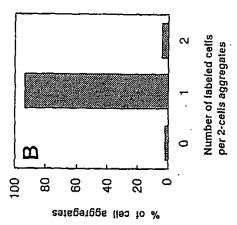


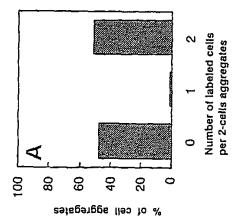
5/10 図 5



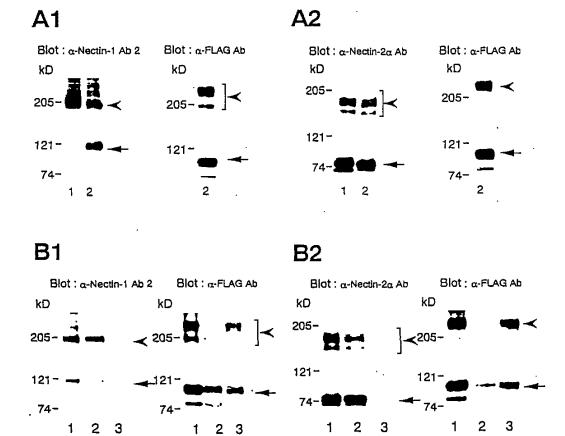


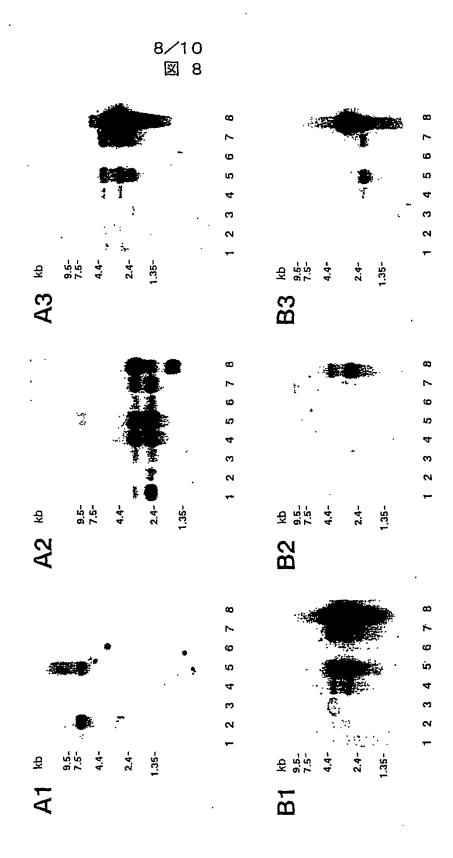




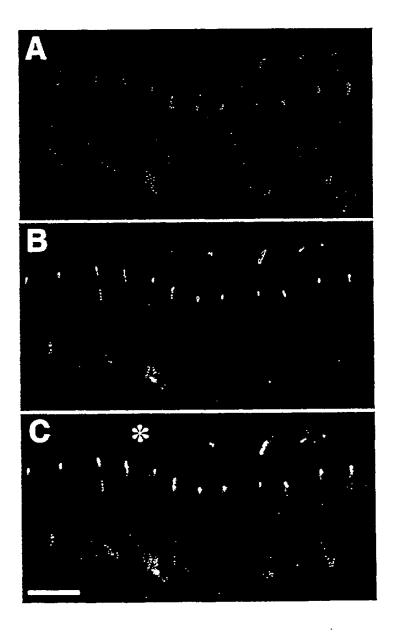


7/10 図 7



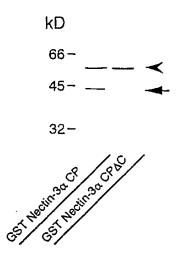


9/10 図 9



ŧ

10/10 図 10



配列表

SEQUENCE LISTING

<110> Japan Science and Technology Corporation

5 <120> Protein Nectine-3

<130> 00-F-039PCT/YS

<140>

10 <141>

<150> JP 2000-65595

<151> 2000-03-09

15 <160> 7

<170> Patentin Ver. 2.1

<210> 1

20 <211> 1650

` <212> DNA

<213> Mouse

<220>

25 <221> CDS

<222> (1).. (1650)

<300>

<301> Satoh-Horikawa K. et al.

<302> Nectin-3, a new member of immunoglobulin-like cell adhesion molecules that shows homophilic and heterophilic cell-cell adhesion activities.

<303> J. Biol. Chem.

5 <304> 275

<305> 14

<306> 10291-10299

<307> 2000-04-07

10 <400> 1

25

atg gcg cgg acc ccg ggc ccg gcc ccg ttg tgt cct gga ggc ggc aaa 48

Met Ala Arg Thr Pro Gly Pro Ala Pro Leu Cys Pro Gly Gly Gly Lys

1 5 10 15

15 gca caa ctt tcc tcg gcg ttt cct ccc gcg gcc gga ctg ctg ctg ccg 96

Ala Gin Leu Ser Ser Ala Phe Pro Pro Ala Ala Gly Leu Leu Leu Pro
20 25 30

gcc ccg acg ccg ccg ctg ctg ctg ctg ctt att ccc ctg ctt ctc 144

20 Ala Pro Thr Pro Pro Pro Leu Leu Leu Leu Leu ile Pro Leu Leu Leu

35 40 45

ttc tcc cgg ctc tgt ggt gcc tta gct gga tca att att gtg gag cca 192

Phe Ser Arg Leu Cys Gly Ala Leu Ala Gly Ser lle lle Val Glu Pro

50 55 60

cat gtc aca gca gtg tgg gga aag aat gtt tca ttg aag tgt tta att 240 His Val Thr Ala Val Trp Gly Lys Asn Val Ser Leu Lys Cys Leu lle

3/31

gaa gtg aat gaa act ata acc cag atc tca tgg gag aag ata cat ggc Glu Val Asn Glu Thr 11e Thr Gln 11e Ser Trp Glu Lys 11e His Gly ass agt aca cag act gtt gca gtt cat cat cct cag tat gga ttc tct Lys Ser Thr Gln Thr Val Ala Val His His Pro Gln Tyr Gly Phe Ser gtt caa gga gat tat cag gga aga gtc ttg ttt aaa aac tat tca ctt Val Gin Gly Asp Tyr Gin Gly Arg Val Leu Phe Lys Asn Tyr Ser Leu aat gat gca aca att act ctg cat aac ata ggc ttc tca gat tct gga Asn Asp Ala Thr Ile Thr Leu His Asn Ile Gly Phe Ser Asp Ser Gly aaa tat ata tgc aaa gcc gtt aca ttc cca ctt gga aat gct cag tcc Lys Tyr lie Cys Lys Ala Val Thr Phe Pro Leu Gly Asn Ala Gin Ser tct aca aca gtg act gtg tta gtt gaa ccc aca gtg agc ctg ata aaa Ser Thr Thr Val Thr Val Leu Val Glu Pro Thr Val Ser Leu Ile Lys ggg ccg gat tot tta att gat gga ggg aat gag aca gta gca gcc gtt

Gly Pro Asp Ser Leu IIe Asp Gly Gly Asn Glu Thr Val Ala Ala Val

4/31

				180					185					190			•
5					_				gtc Val								624
									aca Thr								672
10		acg					tac		ctg Leu			aca					720
15		_							aaa Lys								768
20 .								_	ata Ile 265	-							816
25									ttc Phe								864
	ctc	aag	tgt	aat	gct	gat	gca	aac	cct	cca	ccc	ttc	aag	tcc	gtg	tgg	912

Leu Lys Cys Asn Ala Asp Ala Asn Pro Pro Pro Phe Lys Ser Val Trp

WO 01/66736

5/31

PCT/JP01/01871

ago agg ttg gat gga caa tgg cot gat ggt tta ttg gog toa gat aat Ser Arg Leu Asp Gly Gln Trp Pro Asp Gly Leu Leu Ala Ser Asp Asn act ctt cat ttt gtc cat cca ttg act gtc aat tat tct ggc gtt tat Thr Leu His Phe Val His Pro Leu Thr Val Asn Tyr Ser Gly Val Tyr gtc tgt aaa gta tca aat tcc ctt ggt caa aga agt gat caa aag gtt Val Cys Lys Val Ser Asn Ser Leu Gly Gln Arg Ser Asp Gln Lys Val ate tac att tea gat eet eet ace ace ace ett eag eeg aca gtt Ile Tyr Ile Ser Asp Pro Pro Thr Thr Thr Thr Leu Gln Pro Thr Val. cag tgg cat too toa cot got gac gto cag gat ata goa aca gag cat GIn Trp His Ser Ser Pro Ala Asp Val GIn Asp 11e Ala Thr Glu His aaa aaa ttg ccc ttt cct ttg tca act ttg gca aca ctt aag gat gac Lys Lys Leu Pro Phe Pro Leu Ser Thr Leu Ala Thr Leu Lys Asp Asp aca att ggc acc atc att gct agt gta gtg ggt ggg gct ctc ttc tta

Thr Ile Gly Thr Ile ile Ala Ser Val Val Gly Gly Ala Leu Phe Leu

6/31

					405					410					415		
	-			_		tta					_			_	_		1296
5	Val	Leu	Val	5er 420	lle	Leu	Ala	GIY	425	Phe	Uys	ıyr	Arg	430	Arg	Arg	
	_				_	tac Tyr										_	1344
10			435					440					445				
						cag Gln											1392
		450					455					460					
15				_	-	gta Val 470		_						_			1440
		ato	cgc	aaa	gac	tac	tta	gag	gag	cct		aaa	act	cag	tgg		1488
20 .	Leu	He	Arg	Lys	Asp 485	Tyr	Leu	Glu	Glu	Pro 490	Glu	Lys	Thr	Gln	Trp 495	Asn	
	aat	gta	gag	aac	ctc	act	agg	ttt	gaa	aga	ccg	atg	gat	tac	tat	gaa	1536
25	Asn	Val	Glu	Asn 500	Leu	Thr	Arg	Phe	Glu 505	Arg	Pro	Met	Asp	Tyr 510	Tyr	Glu	
	gat	cta	aaa	atg	gga	atg	aag	ttt	gtc	agt	gat	gaa	cgc	tac	aat	gaa	1584

Asp Leu Lys Met Gly Met Lys Phe Val Ser Asp Glu Arg Tyr Asn Glu

7/31

515 520 525

agt gaa gat ggt ttg gtt tot cat gta gat ggc toc gta att toc agg 1632 Ser Glu Asp Gly Leu Val Ser His Val Asp Gly Ser Val 11e Ser Arg

5 530 535 540

agg gag tgg tat gtc taa 1650

Arg Glu Trp Tyr Val

545 550

10

<210> 2

<211> 549

<212> PRT

15 <213> Mouse

<400> 2

Met Ala Arg Thr Pro Gly Pro Ala Pro Leu Cys Pro Gly Gly Gly Lys

1 5 10 15

20 Ala Gin Leu Ser Ser Ala Phe Pro Pro Ala Ala Gly Leu Leu Leu Pro

20 25 30

Ala Pro Thr Pro Pro Pro Leu Leu Leu Leu Leu IIe Pro Leu Leu Leu

35 40 45

Phe Ser Arg Leu Cys Gly Ala Leu Ala Gly Ser He He Val Glu Pro

25 50 55 60

His Val Thr Ala Val Trp Gly Lys Asn Val Ser Leu Lys Cys Leu ile

65 70 75 80

Glu Val Asn Glu Thr lle Thr Gln lle Ser Trp Glu Lys lle His Gly

WO 01/66736

					85					90					95	
	Lys	Ser	Thr	Gln	Thr	Val	Ala	Val	His	His	Pro	Gln	Tyr	Gly	Phe	Ser
				100					105					110		
	Val	Gln	Gly	Asp	Tyr	Gln	Gly	Arg	Val	Leu	Phe	Lys	Asn	Tyr	Ser	Leu
5			115					120					125			
	Asn	Asp	Ala	Thr	He	Thr	Leu	His	Asn	He	Gly	Phe	Ser	Asp	Ser	Gly
		130					135					140				
	Lys	Tyr	lle	Cys	Lys	Ala	Val	Thr	Phe	Pro	Leu	Gly	Asn	Ala	Ġln	Ser
	145					150					155					160
10	Ser	Thr	Thr	Val	Thr	Val	Leu	Val	Glu	Pro	Thr	Val	Ser	Leu	He	Lys
					165					170					175	
	Gly	Pro	Asp	Ser	Leu	He	Asp	Gly	Gly	Asn	Glu	Thr	Val	Ala	Ala	Val
				180	•				185					190		
	Cys	Val	Ala	Ala	Thr	Gly	Lys	Pro	Val	Ala	Gln	lle	Asp	Trp	Glu	Gly
15			195					200					205			
	Asp	Leu	Gly	Glu	Met	Glu	Ser	Ser	Thr	Thr	Ser	Phe	Pro	Asn	Glu	Thr
		210					215					220				
	Ala	Thr	lle	Val	Ser	Gln	Tyr	Lys	Leu	Phe	Pro	Thr	Arg	Phe	Ala	Arg
	225					230					235					240
20	Gly	Arg	Arg	He	Thr	Cys	Val	Val	Lys	His	Pro	Ala	Leu	Glu	Lys	Asp
•					245					250					255	
	He	Arg	Tyr	Ser	Phe	He	Leu	Asp	He	Gin	Tyr	Ala	Pro	Glu	Val	Ser
				260					265					270		
	Val	Thr	Gly	Tyr	Asp	Gly	Asn	Trp	Phe	Val	Gly	Arg	Lys	Gly	Val	Asn
25			275					280					285			
	Leu	Lys	Cys	Asn	Ala	Asp	Ala	Asn	Pro	Pro	Pro	Phe	Lys	Ser	Val	Trp
		290	-	-			295					300				
	Ser	Arg	Leu	Asp	Gly	Gln	Trp	Pro	Asp	Gly	Leu	Leu	Ala	Ser	Asp	Asn

	305					310					315					320
	Thr	Leu	His	Phe	Val	His	Pro	Leu	Thr	Val	Asn	Tyr	Ser	Gly	Val	Tyr
					325					330					335	
	Val	Cys	Lys	Val	Ser	Asn	Ser	Leu	Gly	Gln	Arg	Ser	Asp	Gln	Lys	Val
5				340					345					350		
	He	Tyr	He	Ser	Asp	Pro	Pro	Thr	Thr	Thr	Thr	Leu	Gin	Pro	Thr	Val
			355					360					365			
	Gln	Trp	His	Ser	Ser	Pro	Ala	Asp	Val	Gln	Asp	He	Ala	Thr	Glu	His
		370					375					380				
0	Lys	Lys	Leu	Pro	Phe	Pro	Leu	Ser	Thr	Leu	Ala	Thr	Leu	Lys	Asp	Asp
	385			٠		390					395					400
	Thr	lle	Gly	Thr	He	lle	Ala	Ser	Val	Val	Gly	Gly	Ala	Leu	Phe	Leu
					405					410					415	
	Val	Leu	Val	Ser	11e	Leu	Ala	Gly	Val	Phe	Cys	Tyr	Arg	Arg	Arg	Arg
15				420					425					430		
	Thr	Phe	Arg	Gly	Asp	Tyr	Phe	Ala	Lys	Asn	Tyr	He	Pro	Pro	Ser	Asp
			435			•		440					445			
	Met	Gln	Lys	Glu	Ser	Gin	lle	Asp	Val	Leu	His	Gln	Asp	Glu	Leu	Asp
		450					455					460				
20		Tyr	Pro	Asp	Ser	Val	Lys	Lys	Glu	Asn	Lys	Asn	Pro	Val	Asn	Asn
•	465					470					475					480
	Leu	He	Arg	Lys	Asp	Tyr	Leu	Glu	Glu	Pro	Glu	Lys	Thr	Gln	Trp	Asn
					485					490					495	
	Asn	Val	Glu	Asn	Leu	Thr	Arg	Phe	Glu	Arg	Pro	Met	Asp		Tyr	Glu
25				500					505					510		
	Asp	Leu	Lys	Met	Gly	Met	Lys	Phe	Val	Ser	Asp	Glu	Arg	Tyr	Asn	Glu
			515					520					525			
	Ser	Glu	Asp	Glv	Leu	Val	Ser	His	Val	Asp	Glv	Ser	Val	He	Ser	Arg

10/31

530 535 540

Arg Glu Trp Tyr Val

545

5

<210> 3

<211> 1533

<212> DNA

10 <213> Mouse

<220>

<221> CDS

<222> (1).. (1533)

15

<300>

<301> Satoh-Horikawa K, et al.

<302> Nectin=3, a new member of immunoglobulin-like cell adhesion molecules that shows homophilic and heterophilic cell-cell adhesion activities.

20 <303> J. Biol. Chem.

- <304> 275

<305> 14

<306> 10291-10299

<307> 2000-04-07

25 <308> GenBank accession No. AF195834

<309> 2000-04-13

<400> 3

	atg	gcg	cgg	acc	ccg	ggc	ccg	gcc	ccg	ttg	tgt	cct	gga	ggc	ggc	aaa	48
	Met	Ala	Arg	Thr	Pro	Gly	Pro	Ala	Pro	Leu	Cys	Pro	Gly	Gly	Gly	Lys	
	1				5					10					15		
								•									
5	gca	caa	ctt	tcc	tog	gcg	ttt	cct	ccc	gcg	gcc	gga	ctg	ctg	ctg	ccg	96
	Ala	Gln	Leu	Ser	Ser	Ala	Phe	Pro	Pro	Ala	Ala	Gly	Leu	Leu	Leu	Pro	
				20					25					30			
	gcc	ccg	acg	ccg	ccg	ccg	ctg	ctg	ctg	ctg	ctt	att	ccc	ctg	ctt	ctc	144
10	Ala	Pro	Thr	Pro	Pro	Pro	Leu	Leu	Leu	Leu	Leu	He	Pro	Leu	Leu	Leu	
	•		35					40					45				
	ttc	tcc	cgg	ctc	tgt	ggt	gcc	tta	gct	gga	tca	att	att	gtg	gag	cca ·	192
	Phe	Ser	Arg	Leu	Cys	Gly	Ala	Leu	Ala	Gly	Ser	lle	lle	Val	Glu	Pro	
15		50					55					60					
	cat	gtc	aca	gca	gtg	tgg	gga	aag	aat	gtt	tca	ttg	aag	tgt	tta	att	240
	His	Val	Thr	Ala	Val	Trp	Gly	Lys	Asn	Val	Ser	Leu	Lys	Cys	Leu	He	
	65					70					75	•				80	
20																	
	gaa	gtg	aat	gaa	act	ata	acc	cag	atc	tca	tgg	gag	aag	ata	cat	ggc	288
	Glu	Val	Asn	Glu	Thr	lle	Thr	Gln	He	Ser	Trp	Glu	Lys	lle	His	Gly	
					85					90					95		
25						gtt											336
	Lys	Ser	Thr	Gln	Thr	Val	Ala	Val	His	His	Pro	Gln	Tyr	Gly	Phe	Ser	
				100					105					110			

	gtt	caa	gga	gat	tat	cag	gga	aga	gtc	ttg	ttt	aaa	aac	tat	tca	ctt	384
	Val	Gln	Gly	Asp	Tyr	Gln	Gly	Arg	Vaí	Leu	Phe	Lys	Asn	Tyr	Ser	Leu	
			115					120					125				
5	aat	gat	gca	aca	att	act	ctg	cat	aac	ata	ggc	ttc	tca	gat	tct	gga	432
	Asn	Asp	Ala	Thr	He	Thr	Leu	His	Asn	lle	Gly	Phe	Ser	Asp	Ser	Gly	
		130					135					140					
	aaa	tat	ata	tgc	aaa	gcc	gtt	aca	ttc	cca	çtt	gga	aat	gct	cag	tcc	480
10						Ala											
	145				·	150					155	·				160	
	tct	aca	aca	gtg	act	gtg	tta	gtt	gaa	ccc	aca	gtg	agc	ctg	ata	aaa	528
	_ :	_				Val		_					-	-			-
15					165					170					175	_,,	
															.,,		
	<i>000</i>	രാഗ	oat	tet	+ +a	att	ost.	aaa	00 n	aat	a a a	ana	ota	ac a	«cc	att.	576
		_	_														070
	a, y	-10	vah	180	Leu	He	vsh	aik		Ueu	uru	1111	vai		A I B	var	
20				100					185					190			
کن	44											_4.4		•			004
	• tgt															-	624
	Gys	Vai		Ala	ihr	Gly	Lys		Val	Ala	Gin	He		lrp	Glu	Gly	
			195					200					205				
25						gaa									•		672
	Asp		Gly	Glu	Met	Glu		Ser	Thr	Thr	Ser	Phe	Pro	Asn	Glu	Thr	
		210					215					220				~	

	gca	acg	att	gtc	agc	caa	tac	aag	ctg	ttt	ccc	aca	aga	ttt	gct	cga	720
	Ala	Thr	He	Val	Ser	Gin	Tyr	Lys	Leu	Phe	Pro	Thr	Arg	Phe	Ala	Arg	
	225					230					235					240	
5	gga	agg	cga	att	act	tgt	gtt	gta	aaa	cat	cca	gcc	tta	gaa	aag	gac	768
	Gly	Arg	Arg	lle	Thr	Cys	Val	Val	Lys	His	Pro	Ala	Leu	Glu	Lys	Asp	
					245					250					255		
	att	cgc	tac	tct	ttc	ata	cta	gac	ata	cag	tat	gct	cct	gaa	gtt	tca	816
10	He	Arg	Tyr	Ser	Phe	He	Leu	Asp	He	Gln	Tyr	Ala	Pro	Glu	Val	Ser	•
				260					265					270			
	gta	aca	gga	tat	gat	gga	aat	tgg	ttc	gtg	gga	aga	aaa	g gt	gtt	aac	864
	Val	Thr	Gly	Tyr	Asp	Gly	Asn	Trp	Phe	Val	Gly	Arg	Lys	Gly	Val	Asn	
15			275					280					285				
	ctc	aag	tgt	aat	gct	gat	gca	aac	cct	cca	ccc	ttc	aag	toc	gtg	tgg	912
	Ļeu	Lys	Cys	Asn	Ala	Asp	Ala	Asn	Pro	Pro	Pro	Phe	Lys	Ser	Val	Trp	
		290					295					300					
20																	
•	ago	agg	ttg	gat	gga	caa	tgg	cct	gat	ggt	tta	ttg	gcg	tca	gat	aat	960
	Sør	Arg	Leu	Asp	Gly	Gln	Trp	Pro	Asp	Gly	Leu	Leu	Ala	Ser	Asp	Asn	
	305	•				310					315					320	
25	act	ctt	cat	ttt	gtc	cat	cca	ttg	act	gtc	aat	tat	tct	ggc	gtt	tat	1008
	Thr	Leu	His	Phe	Val	His	Pro	Leu	Thr	Val	Asn	Tyr	Ser	Gly	Val	Tyr	
					325				_	330					335		

	gtc	tgt	aaa	gta	tca	aat	tcc	ctt	ggt	caa	aga	agt	gat	caa	aag	gtt	1056
	Val	Cys	Lys	Val	Ser	Asn	Ser	Leu	Gly	Gln	Arg	Ser	Asp	Gln	Lys	Val	
				340					345					350			
5	atc	tac	att	tca	gac	atc	çcg	ctt	acg	cag	acc	tca	tcc	ata	gca	gtg	1104
	He	Tyr	lle	Ser	Asp	He	Pro	Leu	Thr	Gin	Thr	Ser	Ser	lle	Ala	Val	
			355					360					365				
	gct	gga	gcc	gtg	att	gga	gct	gtc	ctg	ECC	ctc	ttc	atc	atc	acc	gtc	1152
10						Gly											
		370				•	375					380					
							0,0										
	+++		aat	~+ ~	***	~+ <i>~</i>		aat	544	222	200	242	566	too	+-+	c++	1200
						ctg							_	_	_		1200
400		vai	ınr	vai	Leu	Leu	inr	Pro	Arg	Lys	-	Arg	PFO	ser	ıyr		
15	385					390					395					400	
	gac	aaa	gta	atc	gac	ctt	cca	cct	aca	cat	aag	CCB	ccc	cct	gta	tat	1248
	Asp	Lys	Val	ile	Asp	Leu	Pro	Pro	Thr	His	Lys	Pro	Pro	Pro	Val	Tyr	
			٠		405					410					415		
20																	
٠	gaa	gaa	cga	att	cct	tct	ctc	cct	cag	aaa	gac	ctt	ctt	ggc	cag	act	1296
	Glu	Glu	Arg	ffe	Pro	Ser	Leu	Pro	Gin	Lys	Asp	Leu	Leu	βſу	Gin	Thr	
				420					425					430			
25	gaa	cac	ttg	cct	ttg	cag	act	cag	ttc	aag	gag	aaa	gga	gct	ggt	ggt	1344
	Glu	Hís	Leu	Pro	Leu	Gin	Thr	Gin	Phe	Lys	Gfu	Ĺys	Gly	Aía	Gíy	Gly	
		-	435					440					445	٠			

ctt cag ccc tct aat gga cca att agc agg aga ttt gac tat gag gat Leu Gin Pro Ser Asn Gly Pro lie Ser Arg Arg Phe Asp Tyr Glu Asp 450 455 460 gag agc aca atg caa gaa gat gga act cag cgc atg tgc ccc ctt tat Glu Ser Thr Met Gln Glu Asp Gly Thr Gln Arg Met Cys Pro Leu Tyr 470 475 480 465 ago cag atg tgc cac caa gac cga ago cot cgc caa cat cac cca cgc 1488 Ser Gln Met Cys His Gln Asp Arg Ser Pro Arg Gln His His Pro Arg 10 490 495 485 aac ccc gag aga ctc tac atc aac cca cga gaa cat tat gtg tga 1533 Asn Pro Glu Arg Leu Tyr Ile Asn Pro Arg Glu His Tyr Val 15 500 505 510

<210> 4

<211> 510

20 <212> PRT

- <213> Mouse

<400> 4

Met Ala Arg Thr Pro Gly Pro Ala Pro Leu Cys Pro Gly Gly Gly Lys

1 5 10 15

Ala Gin Leu Ser Ser Ala Phe Pro Pro Ala Ala Giy Leu Leu Leu Pro
20 25 30

Ala Pro Thr Pro Pro Pro Leu Leu Leu Leu Leu Ile Pro Leu Leu Leu

PCT/JP01/01871 16/31

Phe Ser Arg Leu Cys Gly Ala Leu Ala Gly Ser Ile Ile Val Glu Pro His Val Thr Ala Val Trp Gly Lys Asn Val Ser Leu Lys Cys Leu lle Glu Val Asn Glu Thr lle Thr Gln lle Ser Trp Glu Lys lle His Gly Lys Ser Thr Gln Thr Val Ala Val His His Pro Gln Tyr Gly Phe Ser Val Gin Gly Asp Tyr Gin Gly Arg Val Leu Phe Lys Asn Tyr Ser Leu Asn Asp Ala Thr lie Thr Leu His Asn lie Gly Phe Ser Asp Ser Gly Lys Tyr Ile Cys Lys Ala Val Thr Phe Pro Leu Gly Asn Ala Gln Ser Ser Thr Thr Val Thr Val Leu Val Glu Pro Thr Val Ser Leu lie Lys Gly Pro Asp Ser Leu ile Asp Gly Gly Asn Glu Thr Val Ala Ala Val Cys Val Ala Ala Thr Gly Lys Pro Val Ala Gln lle Asp Trp Glu Gly Asp Leu Gly Glu Met Glu Ser Ser Thr Thr Ser Phe Pro Asn Glu Thr Ala Thr lle Val Ser Gin Tyr Lys Leu Phe Pro Thr Arg Phe Ala Arg Gly Arg Arg Ile Thr Cys Val Val Lys His Pro Ala Leu Glu Lys Asp lle Arg Tyr Ser Phe lle Leu Asp lle Gin Tyr Ala Pro Giu Val Ser 17/3I

				260					265					270		
	Val	Thr	Gly	Tyr	Asp	Gly	Asn	Trp	Phe	Val	Gly	Arg	Lys	Gly	Val	Asn
			275					280					285			
	Leu	Lys	Cys	Asn	Ala	Asp	Ala	Asn	Pro	Pro	Pro	Phe	Lys	Ser	Val	Trp
5		290					295					300				
	Ser	Arg	Leu	Asp	Gly	Gln	Trp	Pro	Asp	Gly	Leu	Leu	Ala	Ser	Asp	Asn
	305					310					315					320
	Thr	Leu	His	Phe	Val	His	Pro	Leu	Thr	Val	Asn	Tyr	Ser	Gly	Val	Tyr
					325					330					335	
10	Vai	Cys	Lys	Val	Ser	Asn	Ser	Leu	Gly	Gin	Arg	Ser	Asp	Gln	Lys	Val
				340					345					350		
	He	Tyr	He	Ser	Asp	He	Pro	Leu	Thr	Gln	Thr	Ser	Ser	He	Ala	Val
			355					360					365			
	Ala	Gly	Ala	Val	He	Gly	Ala	Val	Leu	Ala	Leu	Phe	He	He	Thr	Val
15		370					375					380				
	Phe	Val	Thr	Val	Leu	Leu	Thr	Pro	Arg	Lys	Lys	Arg	Pro	Ser	Tyr	Leu
	385					390					395					400
	Asp	Lys	Val	He	Asp	Leu	Pro	Pro	Thr	His	Lys	Pro	Pr.o	Pro	Val	Tyr
					405					410					415	
20	Glu	Glu	Arg	He	Pro	Ser	Leu	Pro	Gln	Lys	Asp	Leu	Leu	Gly	Gļn	Thr
•				420					425					430		
	Glu	His	Leu	Pro	Leu	Gln	Thr	Gln	Phe	Lys	Glu	Lys	Gly	Àla	Gly	Gly
			435					440					445			
	Leu	Gln	Pro	Ser	Asn	Gly	Pro	lle	Ser	Arg	Arg	Phe	Asp	Tyr	Glu	Asp
25		450					455					460				
	Glu	Ser	Thr	Met	Gln	Glu	Asp	Gly	Thr	Gln	Arg	Met	Cys	Pro	Leu	Tyr
	465					470					475					480
	Ser	Gin	Met	Cys	His	Gln	Asp	Arg	Ser	Pro	Arg	Gln	His	His	Pro	Arg

18/31

485 490 495

Asn Pro Glu Arg Leu Tyr lle Asn Pro Arg Glu His Tyr Val

500 505 510

5

<210> 5

<211> 1317

<212> DNA

10 <213> Mouse

<220>

<221> CDS

<222> (1).. (1317)

15

<300>

<301> Satoh-Horikawa K. et al.

<302> Nectin=3, a new member of immunoglobulin-like cell adhesion molecules that shows homophilic and heterophilic cell-cell adhesion activities.

20 <303> J. Biol. Chem.

[^] <304> 275

<305> 14

<306> 10291-10299

<307> 2000-04-07 .

25 <308> GenBank accession No. AF195835

<309> 2000-04-13

· <400> 5

	atg	gcg	cgg	acc	ccg	ggc	ccg	gcc	ccg	ttg	tgt	cct	gga	ggc	ggc	aaa	48
	Met	Ala	Arg	Thr	Pro	Gly	Pro	Ala	Pro	Leu	Cys	Pro	Gly	Gly	Gly	Lys	
	1				5					10					15		
5	gca	caa	ctt	tcc	tcg	gcg	ttt	cct	ccc	gcg	gcc	gga	ctg	ctg	ctg	ccg	96
	Ala	Gln	Leu	Ser	Ser	Ala	Phe	Pro	Pro	Ala	Ala	Gly	Leu	Leu	Leu	Pro	
				20					· 2 5					30			
	gcc	ccg	acg	ccg	ccg	ccg	ctg	ctg	ctg	ctg	ctt	att	ccc	ctg	ctt	ctc	144
10	Ala	Pro	Thr	Pro	Pro	Pro	Leu	Leu	Leu	Leu	Leu	He	Pro	Leu	Leu	Leu	
			35					40					45				
	ttc	tcc	cgg	ctc	tgt	ggt	gcc	tta	gct	gga	tca	att	att	gtg	gag	cca	192
	Phe	Ser	Arg	Leu	Cys	Gly	Ala	Leu	Ala	Gly	Ser	He	11e	Val	Glu	Pro	
15		50					55					60					
	cat	gtc	aca	gca	gtg	tgg	gga	aag	aat	gtt	tca	ttg	aag	tgt	tta	att	240
	His	Val	Thr	Ala	Val	Trp	Gly	Lys	Asn	Val	Ser	Leu	Lys	Cys	Leu	He	
	65					70					75					80	
20																	
•	gaa	gtg	aat	gaa	act	ata	acc	cag	atc	tca	tgg	gag	aag	ata	cat	ggc	288
	Glu	Val	Asn	Glu	Thr	He	Thr	Gln	He	Ser	Trp	Glu	Lys	He	His	Gly	
					85					90					95		
25	822	agt	aca	cag	act	gtt	gca	gtt	cat	cat	cct	cag	tat	gga	ttc	tct	336
	Lys	Ser	Thr	Gln	Thr	Val	Ala	Val	His	His	Pro	Gln	Tyr	Gly	Phe	Ser	
				100			-	•	105				•	110			

	gtt	caa	gga	gat	tat	cag	gga	aga	gtc	ttg	ttt	aaa	aac	tat	tca	ctt	384
	Val	Gln	Gly	Asp	Tyr	Gin	Gly	Arg	Val	Leu	Phe	Lys	Asn	Tyr	Ser	Leu	
			115					120					125				
5	aat	gat	gca	aca	att	act	ctg	cat	aac	ata	ggc	ttc	tca	gat	tct	gga	432
	Asn	Asp	Ala	Thr	He	Thr	Leu	His	Asn	He	Gly	Phe	Ser	Asp	Ser	Gly	
		130					135		•			140					
	aaa	tat	ata	tgc	aaa	gcc	gtt	aca	ttc	cca	ctt	gga	aat	gct	cag	tcc	480
10	Lys	Tyr	lle	Cys	Lys	Ala	Val	Thr	Phe	Pro	Leu	Gly	Asn	Ala	Gln	Ser	
	145					150					155					160	
	tct	aca	aca	gtg	act	gtg	tta	gtt	gaa	ccc	aca	gtg	agc	ctg	ata	aaa	528
	Ser	Thr	Thr	Val	Thr	Val	Leu	Val	Glu	Pro	Thr	Val	Ser	Leu	lle	Lys	
15					165					170					175		
	ggg	ccg	gat	tct	tta	att	gat	gga	ggg	aat	gag	aca	gta	gca	gcc	gtt	576
	Gly	Pro	Asp	Ser	Leu	ile	Asp	Gly	Gly	Asn	Glu	Thr	Val	Ala	Ala	Val	
				180					185					190			
20																	
•	tgt	gta	gca	gcc	act	gga	aag	cca	gtc	gca	cag	att	gac	tgg	gaa	ggt	624
	Cys	Val	Ala	Ala	Thr	Gly	Lys	Pro	Val	Ala	Gln	He	Asp	Trp	Glu	Gly	
			195					200					205				
25	gat	ctt	ggt	gaa	atg	gaa	tct	agt	aca	act	tct	ttt	cct	aat	gaa	aca	672
	Asp	Leu	Gly	Glu	Met	Glu	Ser	Ser	Thr	Thr	Ser	Phe	Pro	Asn	Glu	Thr	
-	•	210					215					220					

	gca	acg	att	gtc	agc	caa	tac	aag	ctg	ttt	ccc	aca	aga	ttt	gct	cga	720
	Ala	Thr	lle	Val	Ser	Gln	Tyr	Lys	Leu	Phe	Pro	Thr	Arg	Phe	Ala	Arg	
	225					230					235					240	
5	gga	agg	cga	att	act	tgt	gtt	gta	aaa	cat	cca	gcc	tta	gaa	aag	gac	768
	Gly	Arg	Arg	lle	Thr	Cys	Val	Val	Lys	His	Pro	Ala	Leu	Glu	Lys	Ąsp	
					245					250					255		
	att	cgc	tac	tct	ttc	ata	cta	gac	ata	cag	tat	gct	cct	gaa	gtt	tca	816
10	Џе	Arg	Tyr	Ser	Phe	lle	Leu	Asp	Нe	Gln	Tyr	Ala	Pro	Glu	Val	Ser	
				260					265					270			
	gta	aca	gga	tat	gat	gga	aat	tgg	ttc	gtg	gga	aga	aaa	ggt	gtt	aac	864
	Val	Thr	Gly	Tyr	Asp	Gly	Asn	Trp	Phe	Val	Gly	Arg	Lys	Gly	Val	Asn	
15			275					280			•		285				
-	ctc	aag	tgt	aat	gct	gat	gca	aac	cct	cca	ccc	ttc	aag	tcc	gtg	tgg	912
	Leu	Lys	Cys	Asn	Ala	Asp	Ala	Asn	Pro	Pro	Pro	Phe	Lys	Ser	Val	Trp	
		290					295					300					
20																	
	agc	agg	ttg	gat	gga	caa	tgg	cct	gat	ggt	tta	ttg	gcg	tca	gat	aat	960
		Arg	Leu	qaA	Gly	Gln	Trp	Pro	Asp	Gly	Leu	Leu	Ala	Ser	Asp	Asn	
	305					310					315					320	
25					_	cat		_		-					_		1008
	Thr	Leu	His	Phe		His	Pro	Leu	Thr	Val	Asn	Tyr	Ser	Gly	Val	Tyr	
					325					330					335		

	gtc	tgt	aaa	gta	tca	aat	tcc	ctt	ggt	caa	aga	agt	gat	caa	aag	gtt	1056
	Va I	Cys	Lys	Val	Ser	Asn	Ser	Leu	Gly	Gln	Arg	Ser	Asp	Gln	Lys	Val	
				340					345					350			
5	atc	tac	att	tca	gac	atc	ccg	ctt	acg	cag	acc	tca	tcc	ata	gca	gtg	1104
	lle	Tyr	lle	Ser	Asp	lle	Pro	Leu	Thr	Gln	Thr	Ser	Ser	He	Ala	Val	
			355					360					365				
	gct	gga	gcc	gtg	att	gga	gct	gtc	ctg	gcc	ctc	ttc	atc	atc	acc	gtc	1152
10	Ala	Gly	Ala	Val	He	Gly	Ala	Val	Leu	Ala	Leu	Phe	He	He	Thr	Val	
		370					375					380					
	ttt	gtg	act	gtg	ttg	ctg	acg	cct	cgg	aaa	aag	aga	ccg	tcc	tat	ctt	1200
	Phe	Val	Thr	Vai	Leu	Leu	Thr	Pro	Arg	Lys	Lys	Arg	Pro	Ser	Tyr	Leu	
15	385					390					395					400	
															•		
	gac	aaa	gta	atc	gac	ctt	cca	cct	aca	cat	aag	cca	CCC	cct	gta	tat	1248
	Asp	Lys	Va I	He	Asp	Leu	Pro	Pro	Thr	His	Lys	Pro	Pro	Pro	Val	Tyr	
					405					410					415		
20								•									
	gaa	gaa	cga	att	cct	tct	cţo	cct	cag	aaa	gac	ctt	ctt	ggc	cag	gta	1296
	Glu	Glu	Arg	He	Pro	Ser	Leu	Pro	Gin	Lys	Asp	Leu	Leu	Gly	Gin	Val	
				420					425					430			
					٠												
25	cgt	gct	ctc	gaa	gac	act	taa										1317
	Arg	Ala	Leu	Glu	Asp	Thr											•
			435														

<210> 6 <211> 438 <212> PRT <213> Mouse <400> 6 Met Ala Arg Thr Pro Gly Pro Ala Pro Leu Cys Pro Gly Gly Gly Lys Ala Gin Leu Ser Ser Ala Phe Pro Pro Ala Ala Gly Leu Leu Leu Pro Ala Pro Thr Pro Pro Pro Leu Leu Leu Leu Leu lie Pro Leu Leu Leu Phe Ser Arg Leu Cys Gly Ala Leu Ala Gly Ser !le lle Val Glu Pro His Val Thr Ala Val Trp Gly Lys Asn Val Ser Leu Lys Cys Leu Ile Glu Val Asn Glu Thr 11e Thr Gln 11e Ser Trp Glu Lys 11e His Gly Lys Ser Thr Gln Thr Val Ala Val His His Pro Gln Tyr Gly Phe Ser Val Gin Gly Asp Tyr Gin Gly Arg Val Leu Phe Lys Asn Tyr Ser Leu Asn Asp Ala Thr Ile Thr Leu His Asn Ile Gly Phe Ser Asp Ser Gly Lys Tyr Ile Cys Lys Ala Val Thr Phe Pro Leu Gly Asn Ala Gin Ser

Ser Thr Thr Val Thr Val Leu Val Glu Pro Thr Val Ser Leu Ile Lys

					165					170					175	
	Gly	Pro	Asp	Ser	Leu	He	Asp	Gly	Gly	Asn	Glu	Thr	Val	Ala	Ala	Val
				180					185					190		
	Cys	Val	Ala	Ala	Thr	Gly	Lys	Pro	Val	Ala	Gln	11e	Asp	Trp	Glu	Giy
5			195					200					205		-	
	Asp	Leu	Gly	Glu	Met	Glu	Ser	Ser	Thr	Thr	Ser	Phe	Pro	Asn	Glu	Thr
		210					215					220				
	Ala	Thr	He	Vaí	Ser	Gln	Tyr	Lys	Leu	Phe	Pro	Thr	Arg	Phe	Aía	Arg
	225		•			230					235					240
10	Gly	Arg	Arg	He	Thr	Cys	Val	Val	Lys	His	Pro	Ala	Leu	Glu	Lys	Asp
					245					250					255	
	lle	Árg	Tyr	Ser	Phe	He	Leu	Asp	He	Gln	Tyr	Ala	Pro	Glu	Va!	Ser
				260					265					270		
	Val	Thr	Gly	Tyr	Asp	Gly	Asn	Trp	Phe	Val	Gly	Arg	Lys	Gly	Val	Asn
15			275					280					285			
٠	Leu	Lys	Cys	Asn	Ala	Asp	Ala	Asn	Pro	Pro	Pro	Phe	Lys	Ser	Val	Trp
		290					295					300				
	Ser	Arg	Leu	Asp	Gly	Gln	Trp	Pro	Asp	Gly	Leu	Leu	Ala	Ser	Asp	Asn
	305					310					315					320
20	Thr	Leu	His	Phe	Val	His	Pro	Leu	Thr	Val	Asn	Tyr	Ser	Gly	Vai	Tyr
•					325					330					335	
	Vai	Cys	Lys	Val	Ser	Asn	Ser	Leu	Gly	Gin	Arg	Ser	Asp	Gln	Lys	Val
				340					345					350		
	He	Tyr	He	Ser	Asp	lle	Pro	Leu	Thr	Gin	Thr	Ser	Ser	He	Ala	Val
25			355					360					365			
	Ala	Gly	Ala	Val	He	Gly	Ala	Val	Leu	Ala	Leu	Phe	He	He	Thr	Val
		370					375					380	-			
	Dha	Val	The	Val	۱ ۵۰۰	1	TL.	D= 0	A		1	۸	D=0	Sa-	Tur	Lau

25/31

385 390 395 400

Asp Lys Val 11e Asp Leu Pro Pro Thr His Lys Pro Pro Pro Val Tyr

405 410

Glu Glu Arg Ile Pro Ser Leu Pro Gln Lys Asp Leu Leu Gly Gln Val

420 425 430

Arg Ala Leu Glu Asp Thr

435

10

5

<210> 7

<211> 2178

<212> DNA

<213> Mouse

15

<220>

<221> CDS

<222> (197).. (1846)

20 <300>

· <301> Satoh-Horikawa K. et al.

<302> Nectin=3, a new member of immunoglobulin-like cell adhesion molecules that shows homophilic and heterophilic cell-cell adhesion activities.

<303> J. Biol. Chem.

25 <304> 275

<305> 14

<306> 10291-10299 -

<307> 2000-04-07

WO 01/66736 PCT/JP01/01871 26/31

<308> GenBank accession No. AF195833 <309> 2000-04-13

<400> 7

5 gaatteggea egagegaegg eggagtegag geageegega gegeteggee gagtggegge 60

gggcggcgac ggcgcaggag cogggggttg aggacacgcg cgctggccct tccgcgccgc 120

ggccgccgcc gccgccgcca cccagagcct gaggcgccgg ggcgcgggcg agcgggtggg 180

10

ccggggcaag gcgggc atg gcg cgg acc ccg ggc ccg gcc ccg ttg tgt cct 232

Met Ala Arg Thr Pro Gly Pro Ala Pro Leu Cys Pro

1 5 10

15 gga ggc ggc aaa gca caa ctt too tog gog ttt cot ooc gog goo gga 280
Gly Gly Gly Lys Ala Gln Leu Ser Ser Ala Phe Pro Pro Ala Ala Gly

15 20 25

ctg ctg ctg ccg gcc ccg acg ccg ccg ctg ctg ctg ctg ctt att 328

20 Leu Leu Leu Pro Ala Pro Thr Pro Pro Pro Leu Leu Leu Leu Leu lle

30 35 40

25 45 50 55 60

att gtg gag coa cat gtc aca gca gtg tgg gga aag aat gtt toa ttg 424 lle Val Glu Pro His Val Thr Ala Val Trp Gly Lys Asn Val Ser Leu

aag tgt tta att gaa gtg aat gaa act ata acc cag atc tca tgg gag Lys Cys Leu Ile Glu Val Asn Glu Thr Ile Thr Gln Ile Ser Trp Glu aag ata cat ggc aaa agt aca cag act gtt gca gtt cat cat cct cag Lys Ile His Gly Lys Ser Thr Gln Thr Val Ala Val His His Pro Gln tat gga tic tct gtt caa gga gat tat cag gga aga gtc ttg ttt aaa Tyr Gly Phe Ser Val Gin Gly Asp Tyr Gln Gly Arg Vai Leu Phe Lys aac tat toa ott aat gat goa aca att act otg cat aac ata ggo tto Asn Tyr Ser Leu Asn Asp Ala Thr Ile Thr Leu His Asn Ile Gly Phe toa gat tot gga aaa tat ata tgo aaa goo gtt aca tto coa ctt gga Ser Asp Ser Gly Lys Tyr Ile Cys Lys Ala Val Thr Phe Pro Leu Gly aat got cag too tot aca aca gtg act gtg tta gtt gaa coc aca gtg Asn Ala Gin Ser Ser Thr Thr Val Thr Val Leu Val Glu Pro Thr Val ago ctg ata aaa ggg ccg gat tot tta att gat gga ggg aat gag aca Ser Leu lie Lys Gly Pro Asp Ser Leu lie Asp Gly Gly Asn Glu Thr

gta gca gcc gtt tgt gta gca gcc act gga aag cca gtc gca cag att Val Ala Ala Val Cys Val Ala Ala Thr Gly Lys Pro Val Ala Gln Ile gac tgg gaa ggt gat ctt ggt gaa atg gaa tct agt aca act tct ttt Asp Trp Glu Gly Asp Leu Gly Glu Met Glu Ser Ser Thr Thr Ser Phe cct aat gaa aca gca acg att gtc agc caa tac aag ctg ttt ccc aca Pro Asn Glu Thr Ala Thr lie Val Ser Gln Tyr Lys Leu Phe Pro Thr aga ttt gct cga gga agg cga att act tgt gtt gta aaa cat cca gcc Arg Phe Ala Arg Gly Arg Arg Ile Thr Cys Vai Val Lys His Pro Ala tta gaa aag gac att ogo tac tot tto ata ota gac ata cag tat got Leu Glu Lys Aspile Arg Tyr Ser Pheile Leu Aspile Gin Tyr Ala cot gaa gtt toa gta aca gga tat gat gga aat tgg tto gtg gga aga Pro Glu Val Ser Val Thr Gly Tyr Asp Gly Asn Trp Phe Val Gly Arg

asa ggt gtt asc ctc asg tgt sat gct gat gca sac cct cca ccc ttc

Lys Gly Val Asn Leu Lys Cys Asn Ala Asp Ala Asn Pro Pro Pro Phe

aag too gtg tgg ago agg ttg gat gga caa tgg cot gat ggt tta ttg Lys Ser Val Trp Ser Arg Leu Asp Gly Gln Trp Pro Asp Gly Leu Leu gog toa gat aat act ctt cat ttt gtc cat cca ttg act gtc aat tat Ala Ser Asp Asn Thr Leu His Phe Val His Pro Leu Thr Val Asn Tyr tot ggc gtt tat gtc tgt aaa gta tca aat toc ctt ggt caa aga agt Ser Gly Val Tyr Val Cys Lys Val Ser Asn Ser Leu Gly Gln Arg Ser gat caa aag gtt ate tac att toa gat cot cot acc acc acc ctt Asp Gln Lys Val 11e Tyr 11e Ser Asp Pro Pro Thr Thr Thr Leu cag ccg aca gtt cag tgg cat tcc tca cct gct gac gtc cag gat ata Gln Pro Thr Val Gln Trp His Ser Ser Pro Ala Asp Val Gln Asp Ile . 365 gca aca gag cat aaa aaa ttg ccc ttt cct ttg tca act ttg gca aca Ala Thr Glu His Lys Lys Leu Pro Phe Pro Leu Ser Thr Leu Ala Thr ctt aag gat gac aca att ggc acc atc att gct agt gta gtg ggt Leu Lys Asp Asp Thr Ile Gly Thr Ile Ile Ala Ser Val Val Gly Gly

get etc tte tta gtg ett gtg age att tta get ggg gta tte tge tat Ala Leu Phe Leu Val Leu Val Ser Ile Leu Ala Gly Val Phe Cys Tyr agg aga cga cgg acg ttt cgt gga gac tac ttt gcc aas aac tac att Arg Arg Arg Thr Phe Arg Gly Asp Tyr Phe Ala Lys Asn Tyr lle cca cca toa gac atg cag aaa gaa toa cag att gat gtt ctt cac cag Pro Pro Ser Asp Met Gln Lys Glu Ser Gln 11e Asp Val Leu His Gln _.15 gat gag ctg gat tot tac cca gac agt gta aaa aag gaa aac aaa aat Asp Glu Leu Asp Ser Tyr Pro Asp Ser Val Lys Lys Glu Asn Lys Asn cca gta aac aac ctg atc cgc aaa gac tac tta gag gag cct gag aaa Pro Val Asn Asn Leu 11e Arg Lys Asp Tyr Leu Glu Glu Pro Glu Lys act cag tgg aat aat gta gag aac ctc act agg ttt gaa aga ccg atg Thr Gin Trp Asn Asn Val Glu Asn Leu Thr Arg Phe Glu Arg Pro Met gat tac tat gaa gat cta saa atg gga atg aag tit gtc agt gat gaa Asp Tyr Tyr Glu Asp Leu Lys Met Gly Met Lys Phe Val Ser Asp Glu

31/31

510 515 520 cgc tac aat gaa agt gaa gat ggt ttg gtt tct cat gta gat ggc tcc Arg Tyr Asn Glu Ser Glu Asp Gly Leu Val Ser His Val Asp Gly Ser 5 525 530 535 540 1866 gta att tcc agg agg gag tgg tat gtc taa cagccactga cgcgacttca Val Ile Ser Arg Arg Glu Trp Tyr Val 550 545 10 ctatgtacaa ggtttcattc acactagttg accattttca gattgttcat actttttctt 1926 gaggaagaat aagctttttc aagttgattt cgagcttact ttttatattc tgatctgaca 1986 15 aatgaaaatg taaaacctgg gttcaatgta tctgagctgc tttacagttt tcactgctat 2046 actactgtct caagatttaa attctaatgc agagtacttt attggtctga ggcacacagg 2106 taagaaagat gtcaacgtta aatgtatgac gtttttggta caaaaattaa aaaaaaaaa 2166 20

'aaaaaactcg ag

2178

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP01/01871

·							
A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl ⁷ Cl2N 15/12, C07K 14/78, C07K 16/18							
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC							
B. FIELDS	SEARCHED						
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) Int.Cl ⁷ Cl2N 15/12, C07K 14/78, C07K 16/18							
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched							
	ata base consulted during the international search (names Prot/PIR/GeneSeq, MEDLINE (STN)						
0,12	seriot, rin, centered, respensible	, (0.1101111, 2.1111) 2220, 001111	J C 4				
· 							
C. DOCUI	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT						
Category*	Citation of document, with indication, where ap	propriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.				
Ά	Takahashi K. et al. "an immunoglo		1-9				
	molecule recruited to cadherin-b through interaction with Afadin,						
	protein* J Cell Biol(1999), V	ol.145, No.3, p.539-49					
A	Miyahara M. et al. "Interaction	n of nection with afadin	1-9				
	is necessary for its clustering a						
	but not for its cis dimerization Biol Chem (2000), Vol.275, No						
A	Asakura T et al. "Similar and between the nection-afadin-pons		1~9				
	systems during the formation ar	nd disruption of the					
[,	polarized junctional alignment in epithelial cells" [Genes Cells(1999), Vol.4, NO.10, p.573-81]						
		,	}				
(
.		<i>'</i>					
•							
☐ Furthe							
	categories of cited documents: ent defining the general state of the art which is not	T later document published after the inter- priority date and not in conflict with th					
conside	red to be of particular relevance document but published on or after the international filing	understand the principle or theory under	rlying the invention				
"E" earlier document but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is "S" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone							
cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is							
"O" docume means	documents, such skilled in the art						
means combination being obvious to a person skilled in the art "P" document published prior to the international filing date but later "&" document member of the same patent family than the priority date claimed							
Date of the actual completion of the international search Date of mailing of the international search report							
27 April, 2001 (27.04.01) 15 May, 2001 (15.05.01)							
Name and mailing address of the ISA/		Authorized officer					
Japanese Patent Office							
Facsimile No.		Telephone No.					

	国際調査報告	国際出願番号	PCT/JP0	1/01871
	属する分野の分類(国際特許分類(IPC)) Cl'C12N 15/12, C07K	14/78, CO7K	16/18	
B. 調査を行	丁った分野			<u> </u>
調査を行った	最小限資料(国際特許分類(IPC)) Cl'C12N 15/12, C07K 1	4/78, C07K	16/18	•
最小限资料以外	トの 資料で調査を 行った分野に含まれるもの			
	用した電子データベース(データベースの名称、 t/PIR/GeneSeq, MEDLINE(STN), Genbank/E			
	5と認められる文献			
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連する。	ときは、その関連する簡	所の表示	関連する 請求の範囲の番号
A	Takahashi K. et al. "an immund molecule recruited to cadherin-t through interaction with Afadin, protein" J Cell Biol (1999), Vo	pased adherens jun a PDZ domain-com	ections staining	1 — 9
A	Miyahara M. et al. "Interaction necessary for its clustering at not for its cis dimerization or J Biol Chem (2000), Vol. 275, No.	cell-cell contact trans interaction	sites but	1 — 9
区欄の続き	たも文献が列挙されている。	□ パテントファミ	リーに関する別	紙を参照。
* 引用文献のカテゴリー 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の退修に公表されたもの 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献(理由を付す) 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献「「2」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願「8」同一パテントファミリー文献				
国際調査を完了	7した日 27.04.01	国際調査報告の発送日	∜ 5.0	5.01
国際調査機関の名称及びあて先 日本国特許庁 (ISA/JP) 郵便番号100-8915		特許庁審査官 (権限の 上條		4N 9839
東京都千代田区霞が関三丁目4番3号		電話番号 03-35	81-1101	内線 3488

国際調査報告

国際出願番号 PCT/JP01/01871

C (続き) . 引用文献の カテゴリー*	関連すると認められる文献 引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
A	Asakura T et al. "Similar and differential behaviour between the nection-afadin-ponsin and cadherin-catenin systems during the formation and disruption of the polarized junctional alignment in epithelial cells" Genes Cells(1999), Vol. 4, NO. 10, p. 573-81	1-9